

食品添加物ワークシート ～発展編～

1. 以下の問いに対して、サイトを参考にしながら答えを考えてみましょう。

明確な答えは存在しません。オリジナリティあふれるアイデアを出してみましょう。

・食品添加物が広く普及した原因にはどのようなものが考えられますか。原因をいくつか挙げたうえで、どのようなプロセスで添加物が普及したか、書いてみましょう。

原因 製造が安易 プロセス

コストが低い

企業側のメリットが多い

大量生産が可能

導入が安易(等)

(例)添加物の製造が安易かつ、コストが少ないことから、大量生産が可能だった。食品添加物の食品に対する導入が簡単で、なおかつ企業側におけるメリットが多いことから、添加物が普及したと考えられる。

・食品添加物のように新しい技術、物質が広まる例は多く存在します。では、あなたの考える、近未来に普及する新しい技術、物質は何ですか。自由に考えて書いてみましょう。

(例)自動運転

人間が運転しないために、人為的な原因による事故が減ることが予想される。
また、現状で自動ブレーキ技術が普及しつつあることから、自動ブレーキの発展版である自動運転の普及も比較的すぐなされることが予想される。
また自動運転は企業にとっても、技術の養成などが出来ることからメリットも多い。
よって自動運転は普及しやすいのではないかと考えた。

・消費者として、正しい食品添加物との接し方とは何か、考えて自由に書いてみましょう。

(例)まずは正しい食品添加物に関する知識を得ること。そのうえで、自分が日々摂取する食品に含まれている添加物にどのような効果があるか、また過剰摂取すると人体にどのような影響を与えるかを理解する。それを生かして、食品添加物を摂取することによるリスク、しないことによるリスクを吟味し、購入する食品を決定する。